

検討会の進め方（案）

1 検討テーマ

御嶽山噴火災害を踏まえた山岳救助活動の高度化等について

2 目的

昨今の登山ブームに加え、平成28年8月11日から国民の祝日として「山の日」が制定されることから、登山者が増え山岳遭難事故の増加も懸念される。

また、平成26年9月に発生した御嶽山噴火災害では、多くの登山者が巻き込まれ過去に例のない死傷者が発生する事態となった。救助活動においても、山岳という特殊な環境と噴火災害による二次被害の発生する危険性が高い中での活動を余儀なくされ、多くの検討課題が見出された。

これらのことを踏まえ、山岳救助活動に共通する基本事項から噴火災害といった特殊事項まで、安全・確実な山岳救助活動が実践できるよう検討するものである。

3 主な検討事項（別添資料3-2参照）

- (1) 関係機関との連携
- (2) 捜索・救助要領、資機材の活用方法
- (3) 安全管理の視点と手法
- (4) 噴火災害の特殊事項への対処要領

4 検討方法

上記の4つの検討事項について、過去の災害事例等における教訓や課題を抽出し、これに対応した取組や新たな技術・手法に関する調査を行う。

調査結果に基づき、救助技術のあり方についての検討を行うとともに、検討結果を踏まえた救助活動要領を作成するものとする。

検討については、別添資料2の構成員による検討会において行う。

5 検討スケジュール

回数	開催日	主な議題
第1回	平成27年7月28日	○検討会の進め方 ○事例報告（東京消防庁・静岡市消防局・長野市消防局・松本広域消防局）
第2回	同 9月下旬	○国内外の山岳救助体制等の調査報告 ○災害事例等の調査結果の報告 ○抽出された課題への対応方針の検討
第3回	同 11月中旬	○対応方針に基づく標準的な活動要領の検討 ○報告書骨子案の検討
第4回	平成28年1月中旬	○報告書案の検討